

超PikaTune! 超速ピカチューン

©Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku ©Pokémon

この度は、タカラトミー「超速 PikaTune!」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。読み終わった後は、必ず保管しておいてください。

対象年齢 6才以上

TAKARA TOMY

※セット内容以外は含まれません。写真やイラストはイメージです。実際の商品とは多少異なる場合があります。※光や効果、動きの軌跡はイメージです。

警告 (けいこく)

保護者の方へ必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。●この製品は電波を使用しておりますので下記に注意してください。●航空機、病院など精密機械のあるところ、混雑した場所、自動車内等では使用しないでください。電波が電子機器や医療用電子機器、心臓ペースメーカー等に影響を及ぼし、誤作動による事故の危険があります。●心臓ペースメーカーを装着されている場合は、装着部から22cm以上離して使用してください。●本製品は日本国内でのみ使用してください。

注意 (ちゅうい)

●ピカチューンを、人や動物などに向けて、絶対に発射しないでください。失明や怪我などの危険があります。●安全のため、分解、改造、ご自身の修理は絶対にしないでください。●内蔵された充電式電池を誤使用すると発熱・破裂・発火・液もれの危険があります。下記に注意してください。●ショートさせると大電流が流れ、危険です。絶対にさけてください。●充電済の本体への再充電は、絶対にしないでください。過充電になり危険です。●水にぬれたらすぐに使用をやめてください。ショートの原因になります。●水や火の中に入れたり、分解、ハンダ付けは絶対にしないでください。●火の近く、高温・多湿の場所での使用、充電、保管はしないでください。●廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。●電池を誤使用すると発熱、破裂、液もれの危険があります。下記に注意してください。●二次電池は、絶対に使用しないでください。●古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。●+ (プラスマイナス) を正しくセットしてください。●遊んだあとは必ず電源を切り、電池を外してください。●ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。●万一、電池から漏れた液が目に入ったときは、すぐに大量の水で洗い医師に相談してください。皮膚や服についたときは水で洗ってください。●廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。●回転するタイヤに、指や髪の毛、衣服などをはさまれないように注意してください。●ぶつけたり、ふりまわすなど乱暴な遊びをしないでください。●可動部には指などを入れないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。●操作するときはコントローラーや本体が自分や周囲の人や物などに当たらないように注意してください。●コードは指などに巻きつけないでください。血がかわなくなり危険です。●思わぬ事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手の届かないところに保管してください。

〈使用上の注意〉ご使用前に、取扱説明書(本書)をよくお読みください。また、読み終わった後は、必ず保管してください。●各パーツは無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。●タイヤをロックさせた状態で作動させないでください。モーターに負荷がかかり発熱や故障の原因となります。●ぶつけたり、おとしたりしないでください。●直射日光の当たるところ、暖房器具の近くなど温度の高すぎる場所、低すぎる場所には置かないでください。●充電中は衝撃を与えないでください。コネクタが破損する原因となります。●充電完了後はUSBケーブルをピカチューン及びPCなどから取り外してください。●電子レンジ、無線LAN、コードレス電話など、データ通信に支障が出る場合は、その場所から離れるか、電波干渉となる機器の使用を中止してください。●本製品は屋内専用です。屋外で動かすとチリ、ゴミなどにより故障する恐れがあります。●じゅうたん、カーペットの上では遊ばないでください。毛足が絡まり、故障する恐れがあります。

本製品を廃棄するときのご注意

この製品にはリチウムイオン電池を使用しております。リチウムイオン電池はリサイクルできる重要な資源です。このリチウムイオン電池の取り外しはお客様自身では行わず、下記の「電子玩具(充電体内蔵)リサイクル受付窓口」ホームページにお問い合わせください。

電子玩具(充電体内蔵)リサイクル受付窓口 <https://www.takaratomy.co.jp/support/recycle/>

注意 リチウムイオン電池のみの回収はできません。リチウムイオン電池を製品から取り出さないでください。

【周波数について】本機は2.4GHz帯を使用していますが、他の無線機も同じ周波数を使っていることがあります。無線機との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してください。

【本機の使用上の注意】本機の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電場干渉が発生した場合は速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

二次電池の寿命について

本商品にはリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池は充電をくり返すと徐々に劣化し、可動時間が短くなっていきます。これはリチウムイオン電池の特徴であり、不良や故障ではありませんので、完全に動作できなくなるまで継続してお楽しみいただけます。

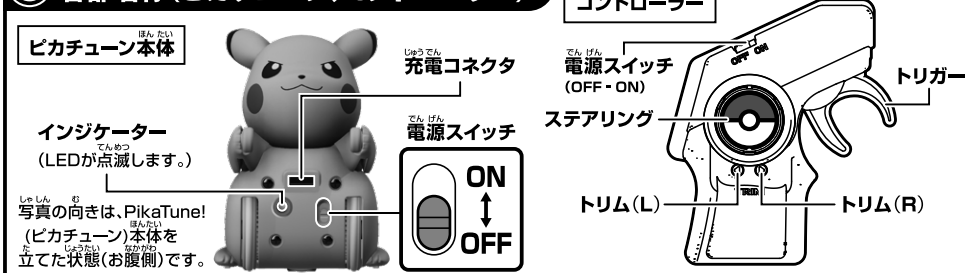
危険! 内部の充電電池を傷つける可能性のあるピンやネジなどの突起物は本体にささないでください。

DANGER! Never insert any sharp objects, pins or screws into "PikaTune!" as this may puncture the internal battery!

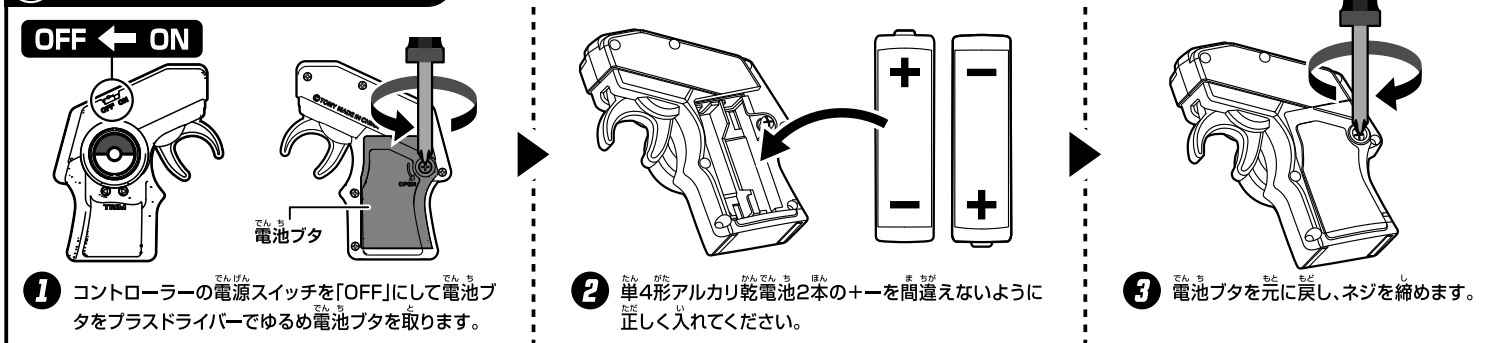
セット内容

- PikaTune! (ピカチューン) 本体×1
 - コントローラー ×1
 - USBケーブル ×1
 - ピカチューンのゼッケン×3
 - 取扱説明書(本書)×1
- ※「ピカチューンのゼッケン」はパッケージを開けたフラップに付いています。

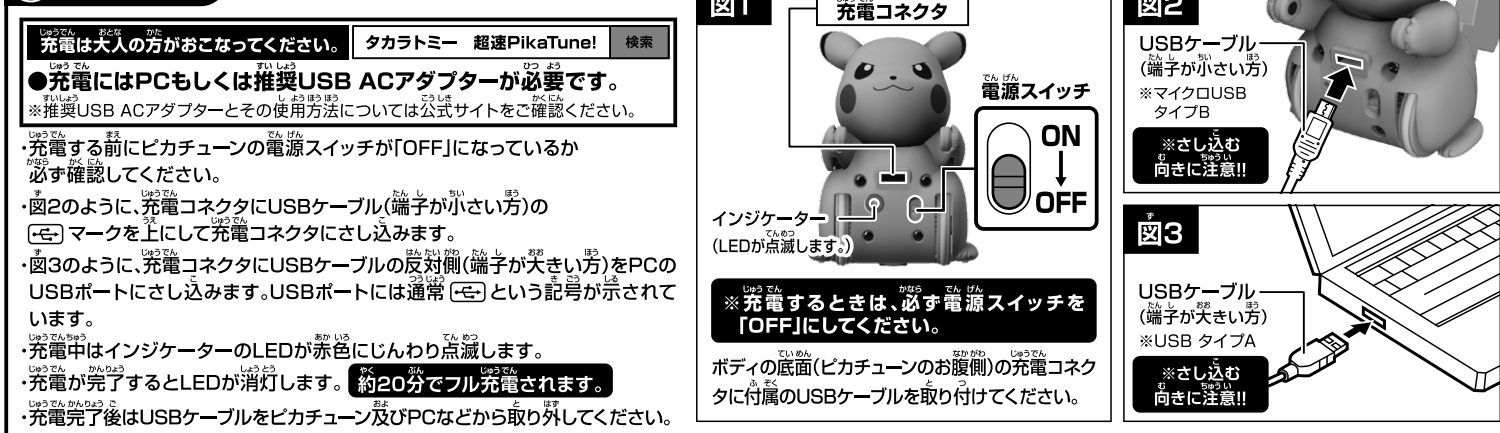
各部名称(ピカチューン、コントローラー)



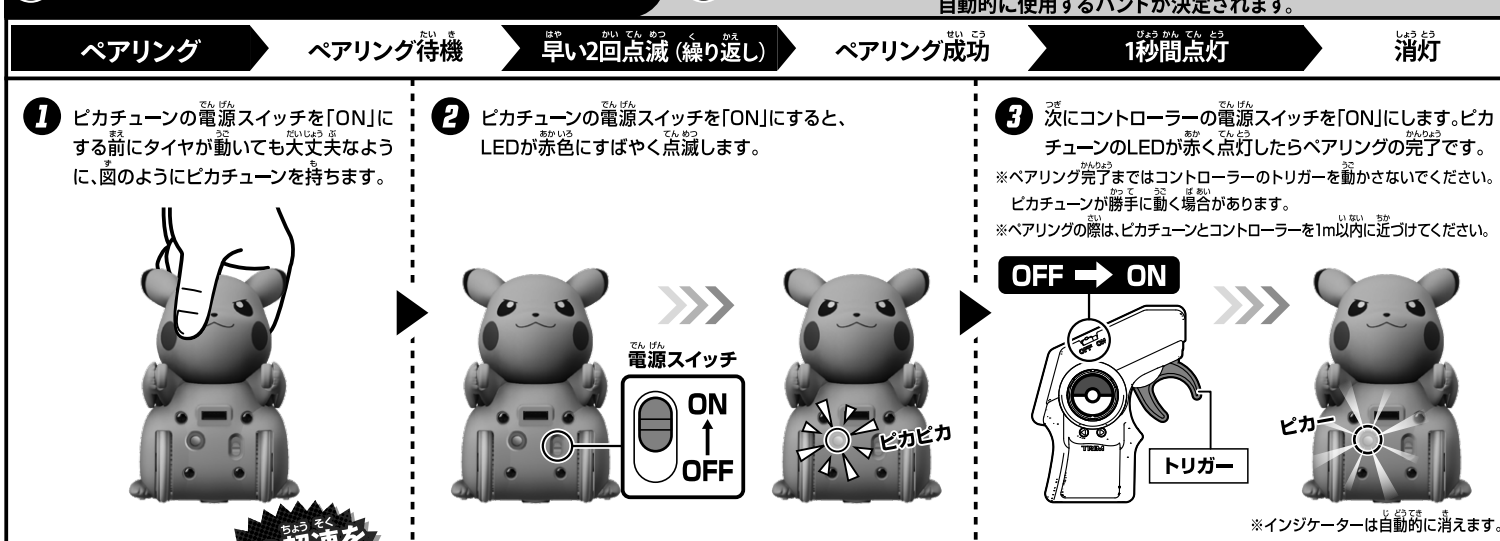
電池の入れ方(コントローラー)



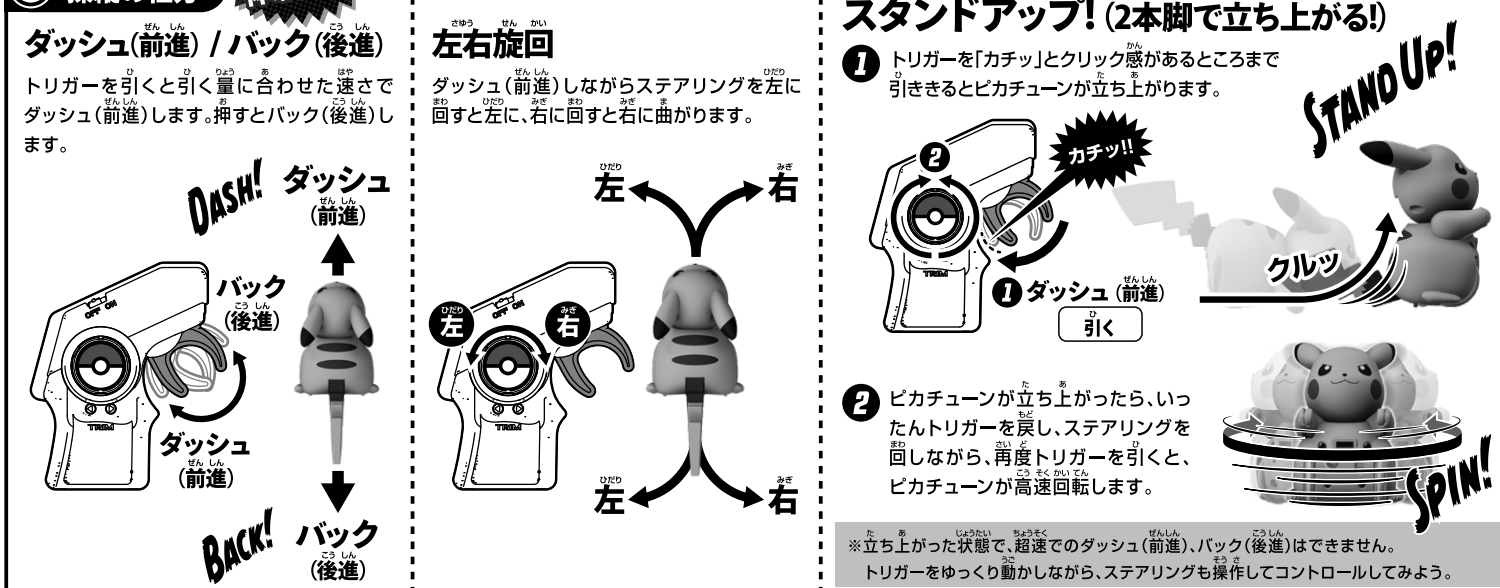
充電の仕方



ペアリングの仕方 ※10台同時走行可能(最大10人で遊べます) ペアリングとは… ピカチューンに自分のコントローラーを記憶させるための作業です。自動的に使用するバンドが決定されます。

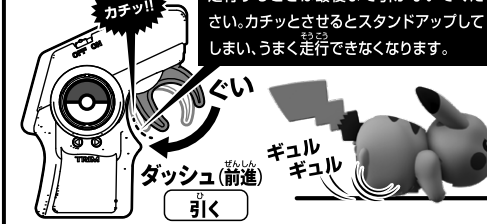


操縦の仕方

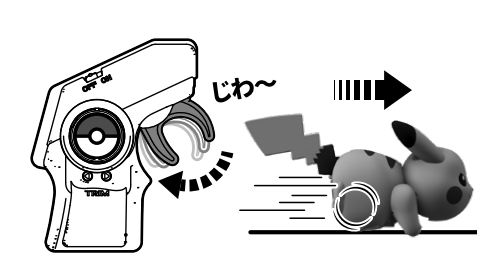


操作のコツ

トリガーの操作はデジタルプロポショナル方式です。いきなりトリガーを全開にすると、ホイールスピン(リアタイヤが空転)してまっすぐに走行することができない場合があります。

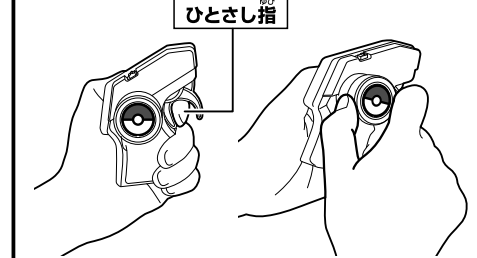


ホイールスピンしてしまうときはトリガーの操作をいきなり全開にせず、ゆっくりとしたスピードで少し走ってからスピードを徐々に上げてください。



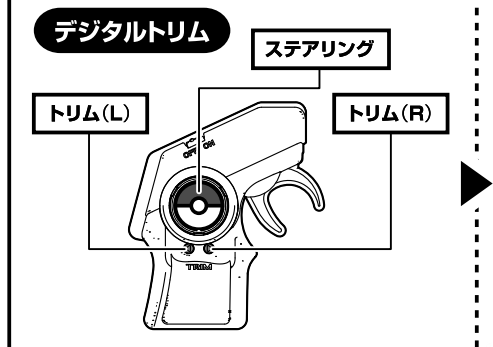
コントローラーの持ち方

下図のように左手でコントローラーを持ち、ひとさし指をトリガーに引っ掛けます。右手でステアリングを操作します。



まっすぐ走らないときは? 調整の仕方

すぐに曲がってしまい、まっすぐ走らない場合は、下記の通りにトリムを調整してください。



コントローラーのトリム(L/R)を押すことで、ピカチューンの直進性を調整できます。ステアリングに触らない状態でトリガーを引いたとき、ピカチューンがまっすぐに走らない場合は下記を行ってください。

左に曲がる
トリム R を1回

右に曲がる
トリム L を1回

※デジタルトリムをリセットしたい場合は、マシンとコントローラーの電源スイッチを「OFF」にして、再度ベアリングをやり直してください。

それでも直進しない場合は、左記を繰り返してください。

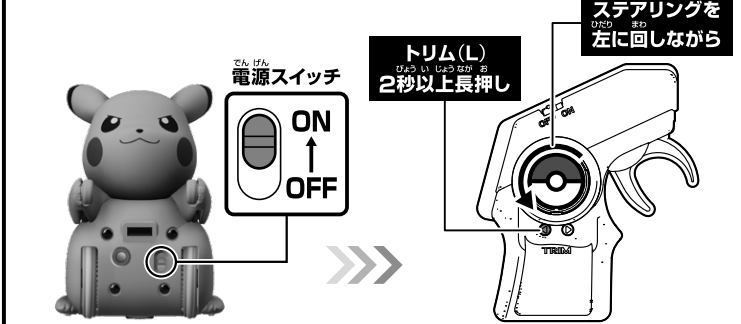
ピカチューンが左に曲がる時
トリム R を1回(約0.5秒)押す。

ピカチューンが右に曲がる時
トリム L を1回(約0.5秒)押す。

ビギナーモードで練習しよう!

もし、超速のピカチューンが操作しきれなかったら、「ビギナーモード」で再チャレンジ!

1 ピカチューンの電源を「ON」にして、ステアリングを左に回しながら、コントローラーのトリム「L」ボタンを2秒以上長押ししてみよう!



2 ピカチューンの胸のインジケータがじんわりと「1回」点滅したら、「ビギナーモード」になった状態です。



ビギナーモードでも
じゅうぶん速いぜ!!
キミは、操ることができるか?!



ピカチューン PikaTune! わざを極める!!

LV.2 10まんポルト
LV.4 アイアンテール
LV.5 でんごうせっか

ゼッケンの付け方

※「ピカチューンのゼッケン」はパッケージを開けたフラップに付いています。

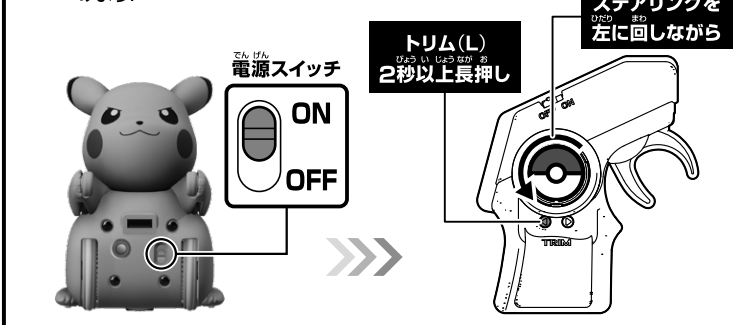
※写真の光や効果、動きの軌跡はイメージです。※本製品は首声を出す機能はありません。※ファイル、本、ペットボトル、モンコレは付属しません。

詳しい情報はHPでチェックしよう!
https://www.takaratomy.co.jp/products/pokemon/pika_tune/

超速モードの戻し方

ビギナーモードになれたら「超速モード」に設定して、キミの腕を試そう!!

1 超速モードに戻すときは、ピカチューンの電源を「ON」にした状態で、ステアリングを左に回しながら、もう一度コントローラーのトリム「L」ボタンを2秒以上長押ししてみよう!



2 ピカチューンの胸のインジケータがじんわりと「2回」点滅したら、「超速モード」になった状態です。

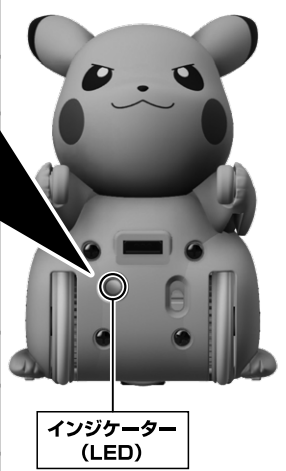


超速モードで
PikaTune! わざを
極める!!



超速 PikaTune! / インジケータ (LED) の光り方まとめ

操作の状態	インジケータ (LED) の状態
本体 (ピカチューン) 電源OFF	消灯
ベアリング	ベアリング ▶ ベアリング待機 ▶ 早い2回点滅 (繰り返し) ▶ ベアリング成功 ▶ 1秒間点灯 ▶ 消灯
操作中	消灯
モードの切り替え	超速モードからビギナーモードへ ▶ じんわり点滅 × 1回 ▶ 消灯 ビギナーモードから超速モードへ ▶ じんわり点滅 × 2回 ▶ 消灯 ※モード切り替えはステアリングを左に切りながら、左トリムを長押し。
送信圏外	ゆっくり点滅 (繰り返し) ※操作不能の状態になります。
ローバッテリー (充電をしてください)	早い2回点滅 (繰り返し) ※操作不能の状態になります。
充電	じんわり点滅 (繰り返し) ▶ 充電完了 ▶ 消灯



トラブルシューティング

症状	原因	対策
走行しない (動かない)	コントローラーの乾電池の容量が少ない。または乾電池が入っていない。	「電池の入れ方(コントローラー)」を参考に新しい乾電池を入れてください。
	ピカチューンが充電されていない。	「充電の仕方」を参考にピカチューンを充電してください。 ピカチューンを充電しないと動作しません。 ※ピカチューンの電源スイッチを「ON」にしたとき、LEDが点灯しない、または早い「2回点滅(繰り返し)」をした場合はピカチューンの充電がなくなっている可能性があります。
	ピカチューンとコントローラーがベアリングされていない。	「ベアリングの仕方」を参考にベアリングを行ってください。 ベアリングをしていないと動作しません。
	電波が届いていない。	送信距離は障害物などの条件により変わります。 少しピカチューンに近づいてください。
	電源スイッチの入れ忘れ。	ピカチューン、コントローラーには電源スイッチがあります。 「ベアリングの仕方」を参考に電源スイッチを入れてください。
まっすぐ走らない	タイヤにゴミがついている。汚れている。	タイヤにゴミやホコリが付いているとまっすぐに走れずスピンすることがあります。 汚れを取り除いてください。
	トリムがずれている。 コントローラーのトリガーをいきなり全開にしている。	「まっすぐ走らないときは?調整の仕方」を参考にデジタルトリムを調整してください。 「操作のコツ」を参考に速度を調節してください。トリガーをゆっくり引くことで急加速を 방지、まっすぐ走行しやすくなります。 ※「ビギナーモードで練習しよう!」を参考に、ビギナーモードに切り替えると急加速を抑えることができます。
スピードが遅い	ビギナーモードになっている。	ビギナーモードになっていると、スピードが超速モードより遅くなります。 「超速モードの戻し方」を参考に超速モードに戻してください。
	ピカチューンの電池残量が少ない。	「充電の仕方」を参考にピカチューンを充電してください。
勝手に動く	ベアリングが正しくできていない。	ピカチューンとコントローラーの電源スイッチを一度「OFF」にしてから「ベアリングの仕方」を参考にベアリングを再度行ってください。
	トリガーを動かした状態でコントローラーの電源スイッチを「ON」にしている。	ピカチューンとコントローラーの電源スイッチを一度「OFF」にしてから「ベアリングの仕方」を参考にベアリングを再度行ってください。
	他の電波の影響を受けている。	場所を変えて試してください。
勝手に止まる	ピカチューンの電池残量が少ない。	「充電の仕方」を参考にピカチューンを充電してください。
	約10秒間同じ動作を続けている。 保護回路が働いている。	同じ動作を約10秒間続けると安全の為、動作を停止する仕様になっています。 一度コントローラーの操作を止めて、再度操作してください。 本商品はピカチューンに強い負荷がかかった際に動作を一時的に止める保護回路が付いています。一度コントローラーの操作を止めて、ピカチューンの負荷の原因を取り除いてから、再度操作してください。